

分区協議会を開催して

2024 年 9 月 30 日

会員拡大増強委員会委員長 今野 宏(大曲 RC)

北分区(9/21)、中区秋田分区(9/28)、南分区(9/28)、本荘由利分区(9/18)の分区協議会を開催しました。

佐藤和志ガバナー、桑山明久ガバナーエレクト、富樫 成長戦略計画委員長、塩谷 DEI 行動計画委員長、加賀 地区幹事と、担当分区のガバナー補佐、熊谷 G 補佐、西村 G 補佐、境 G 補佐、柴田 G 補佐、田村 G 補佐そして、本荘由利分区と北区へは土館ガバナーノミニーも参加されました。

本協議会のメインの協議事項は会員拡大増強についてです。直近の会員数は 1107 名(2024 年 9 月)です。2540 地区を健全で主体性ある地区としと独立独歩で築くためにはクラブと地区が強く連携して会員数 1200 名以上を 2028 年度末には達成しなければなりません。

その為には、本年度各クラブの会員数を年間 2 名純増を達成し年度末には 1180 名としなければならないことをお願いし、各分区を巡ってみて各クラブで抱えている問題を現場レベルで認識することができました。

具体的な会員拡大増強の方策としては職業分類基準標の空きを埋める戦略や、会員増強と維持は両輪であるという認識から退会防止のためクラブ細則を見直しを行い、正会員以外のシニア会員や家族会員、遠隔地会員などの新たなカテゴリーを作ったり、会員候補者などをゲストとして夜例会などにお招きするオープン例会を企画したりと、各クラブでの目的達成へのアプローチはいろいろでしたが、総じて分区単位の会員増強の覚悟を強く感じました。

今後も目的達成に向けて具体的に行動していただき、定期的な目標値の進捗度合いを確認し一丸となって目標に向け尽力いただきたいと思います。

地区としても会員拡大増強に関する具体的な手法(Japan Rotary Portal Site の活用など)を紹介して、下期も分区協議会の開催を準備し、年度末には目標の 1180 名達成のために仲間を増やしてロータリーを会員増強を楽しみましょう！